

静岡通信 43号



コスモス畑

特定非利活動法人 きずなの会静岡 所長 石川真奈美

「4年に一度じゃない。一生に一度だ。」

ラグビーワールドカップが日本で開催され、予想以上の盛り上がりを見せていました。

みなさんラグビーの魅力を感じてくれたでしょう。私は根っからのファンですが、私以上にラグビー好きの先輩に「冥土の土産にどうしても試合を観たい！」と頼まれ、一緒に試合を観戦しました。まさに一生に一度の思い出となりました。

ところでみなさん、シニアラグビーをご存知でしょうか？シニアラグビーには、年代別にユニフォームパンツの色分けがあるそうです。40代は白パンツで青ニオ、50台代の青パンツはまだまだ。60代は赤パンツ、ようやく人間扱い。70代の黄色パンツは、人を越えて化け物に見えてきます。80代は紫パンツ、神々しくあります。まさか90代があるとは、なんと黄金パンツ。こうなったら100才まで。との事！ご高齢でラグビーを続けられるって驚きです。裏には相当の努力の積み重ねがあるのでしょう。

この色分けは、私たちの人生にも置き換えられるのではないのでしょうか。私はまだ一人前の様な顔をしているだけ。せめて化け物と言われるくらいまで精進したいものです。

最後に、シニアラグビーには「二つ年代以上にはタックルしてはいけない。」というルールがあると言う事です。少しホッとしました。

きずなの会静岡の動向

段々と寒くなり、冬らしくなってきましたね。

風邪をひく方や、インフルエンザも出はじめております。どうぞ皆さん、体調管理には充分お気をつけください。

支援状況ですが、病院受診はもちろんのこと、身元保証やその切り替えなどの支援も多く、入会相談のきっかけとなっています。

身元保証の実績(特に病院や施設)も増えており、退院や転居の話合いや、入院入所中の必要物品のお届けなど、実際に関わることによって信頼も得てきております。

気になったり、必要な際にはご相談下さい。

秋の合同供養祭

9月25日

令和元年9月25日 藤枝市西方にあります、盤脚院藤枝霊園 きずなの会専用墓所前にて毎年恒例秋の合同供養祭が行われました。天候に恵まれ気温も高くなりましたが、静岡・浜松の会員さん、ご遺族の方とスタッフを含め 50名の参加となりました。



和尚さんの読経が始まり、石川所長からご遺族、会員の皆様と 順にお線香を供えていきました。それぞれ色んな思いがあったのでしょうか。手を合わせる様子は何かを語っているように感じられました。

読経の後、和尚さんより説法がありました。



「季節が段々と良くなる頃に、仏様・仏教の修行をしましょう。というのが彼岸の始まりです。」「皆さんに感謝をしながら生きていく、それがご自身の幸せに繋がるんですね。」

「それが皆さんいずれは行く、あの世にも繋がっています。」「どうぞそんなおつもりで、これからも色々な活動をしていただければと思います。」皆さん話に聞き入っていらっやいました。

「最近の缶詰はおいしくて、つい食べてしまう時もあるよ。」「カンパンも昔と比べておいしくなっているよ。」

被害の大きかった台風19号が過ぎました。開始前には「大丈夫だった？」と互いに気遣う様子が見られました。幸いにして大きな被害にあわれた方はいらっしゃいませんでした。

新たにお二人の方が参加されました。自己紹介をしてくださいました。Y会員・色々な事を熟考された結果、静岡へと先月見えました。S会員・様々なご趣味をお持ちで、とても活発な方です。

台風など非常時の備えについての話となりました。水や食べ物を買に行っただけでなかった。卓上コンロもなかったなどと言う方もおりました。中には常に10日分の食料を確保している方、自衛隊用の缶詰やご飯をまとめ買いして保存している方もいらっしゃいました。入れ替えも行っているそうです。



“高齢者が狙われています”高齢者詐欺の話題となりました。周りの人から聞いた話や、実際自分が受けた電話と色々な話が聞かれました。



「近所に来たついでセールス、あの家もやったからと誘われた時があったよ。」「ケータイに連絡をしないと訴える。」とメールが入った、絶対に連絡はしてはいけない、無視した方が良いよ。」

会員便り



N会員

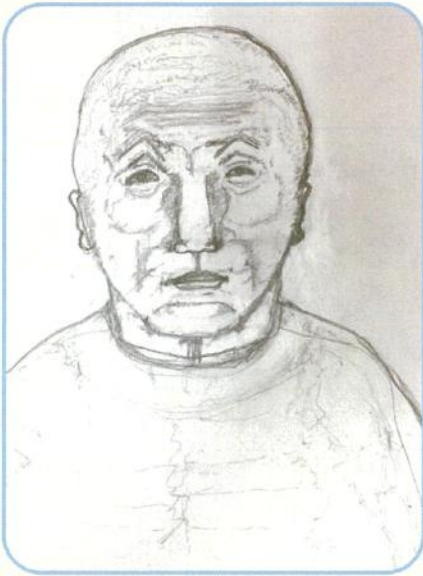
F会員



歌の上手い方に歌って欲しいと、カセットテープを編集、歌詞カードも全て手作りされました。プレゼントをされるそうです。

ボタンを使って秋の樹木を作られました。大小様々なボタンが使われていますが、同系色を使われる事により、まとまりが出ています。

S 会員



自画像です。先日画用紙と鉛筆を購入し、久しぶりに画いたとの事です。よく似ていらっっしゃいます。

K 会員



一時期具合が悪かったのですが、見事な塗り絵が出来るまで回復されました。色も細かく塗り分けられていますね。

K 会員



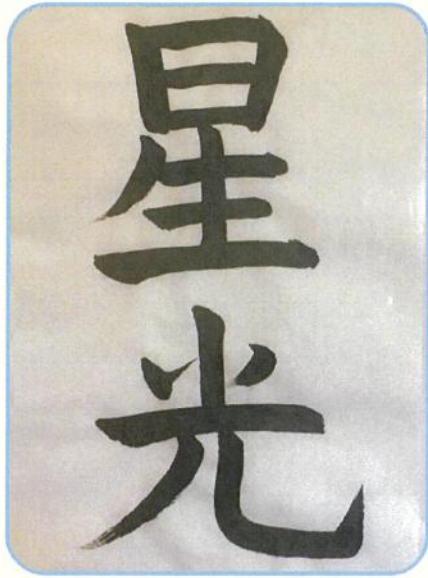
こちらも秋らしい作品ですね。光の加減も相まってどんぐりが静寂な水面に浮いているようです。かえるもゆっくりと泳いでいるようで、雰囲気を感じますね。

Y 会員



“花は葉を見ず・葉は花を見ず”
「相思花」彼岸花の異称。お互いを見ることのない花と葉がお互いを想い合うだけ。そう考えると強い色も、思いの強さを伝えるものに見えます。

N 会員



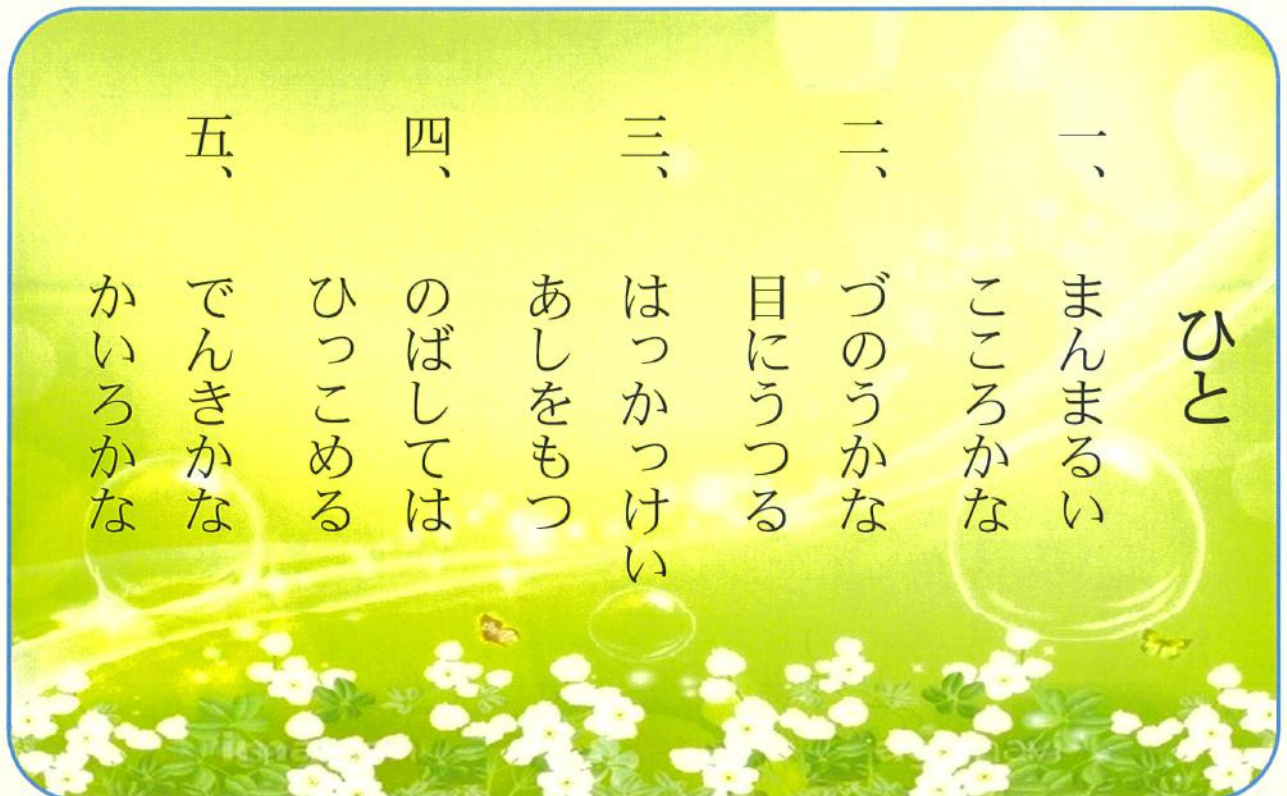
お手本のような作品です。書道教室に参加され、日々練習をされています。まさに、“継続は力なり”ですね。

K 会員



とてもかわいらしい、ハロウィーンのリースですね。楽しいイベント、お祭りという感じが伝わってきます。

S 会員



令和元年 10 月

夕暮れ時、ヒガンバナを見つめていると時の流れや

昔のことなどに思いを、、、、、、

などとポエムってる場合じゃない今年の秋

消費税、10%、8%。キャッシュレスでポイント還元 5%、2%。

??????わけがわかりません。

西友もやってるよ、セゾンカードで毎回 3%オフ、たまに 5%オフ

年金、医療、介護 etc、、、となれば当事者ど真ん中黙っとこ。

食品は 8%のままとは言え、いずれ値上がりは必至。

春になったら大井川の土手でつくしを摘んで、スカンポ、のびる、ふき、

わらびもあるか。食後たんぼぼコーヒーでメようか。

河川敷の芝生は甘いかな？みるいかな？

やぎさんになったつもりで芝を食う。

やぎさんになったつもりで紙も食う。 まずい！

それではみなさんお元気で(^.^)/~~~~

毎回様々な話題で、ユーモアのある文章
を送って下さる 0 会員、今回は増税のお
話をして下さいました。



哀 悼

R1.11.15 Y 会員 (91 歳)

ご逝去されました。

謹んでご冥福を

お祈り申し上げます。



ご遺族よりお手紙をいただきました

母が亡くなり 3 ヶ月が過ぎました。

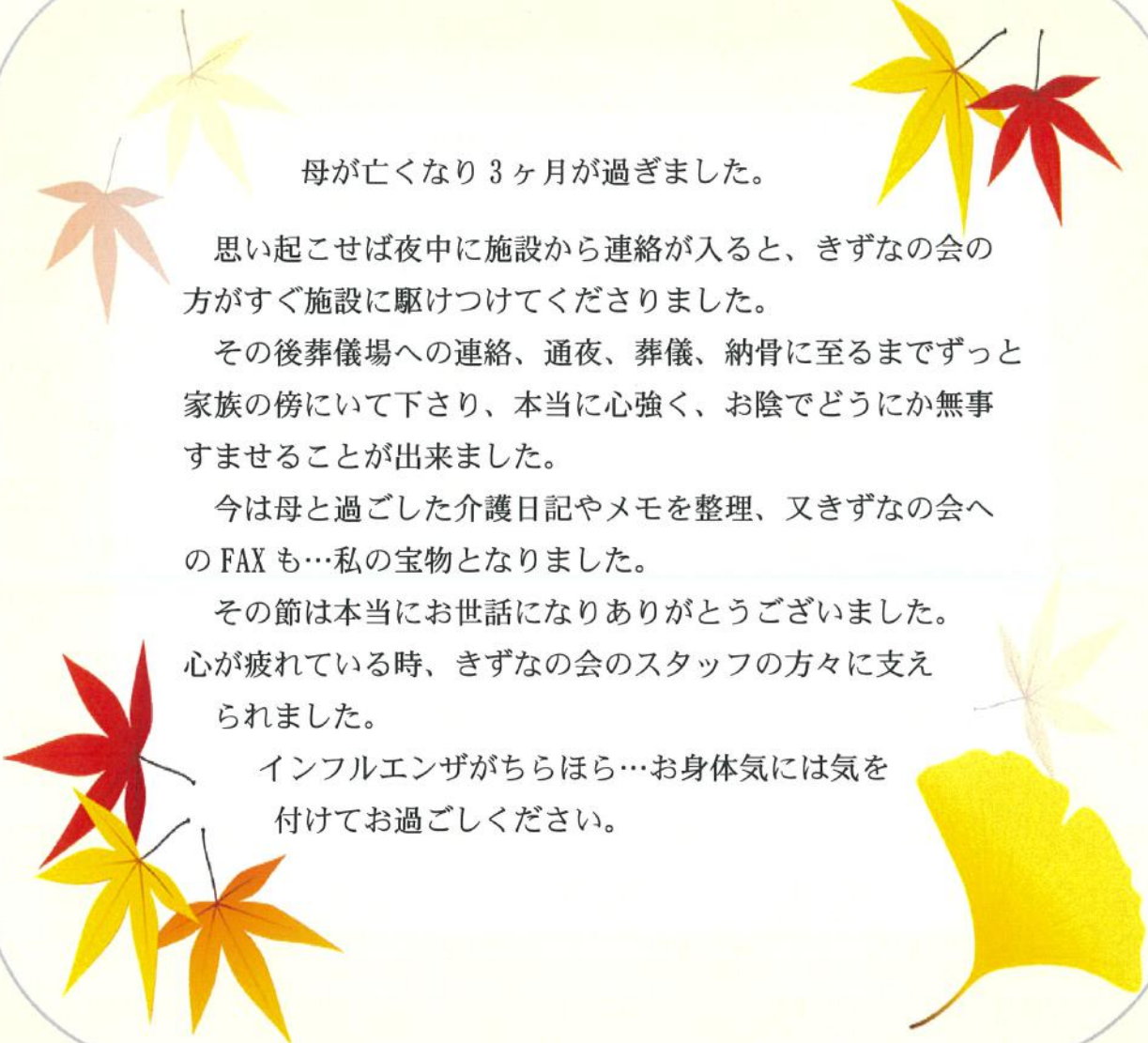
思い起こせば夜中に施設から連絡が入ると、きずなの会の方がすぐ施設に駆けつけてくださりました。

その後葬儀場への連絡、通夜、葬儀、納骨に至るまでずっと家族の傍にいて下さり、本当に心強く、お陰でどうにか無事すませることが出来ました。

今は母と過ごした介護日記やメモを整理、又きずなの会への FAX も…私の宝物となりました。

その節は本当にお世話になりありがとうございました。心が疲れている時、きずなの会のスタッフの方々に支えられました。

インフルエンザがちらほら…お身体気には気を付けてお過ごしください。





10月のサロンにて、皆さんで歌を歌おうということで、歌いました。
今回は「赤とんぼ」と「高校三年生」、皆さん懐かしんでおられました。
CDなどでお部屋で聴いたり、口ずさむのも良いかもしれませんね。



赤とんぼ

作曲 山田耕筰
作詞 三木露風

夕焼け小焼けの 赤とんぼ
負われて 見たのは
いつの日か

山の畑の 桑の実を
小かごに摘んだは
まぼろしか

十五でねえやは 嫁に行き
お里の 便りも
絶え果てた

夕焼け小焼けの 赤とんぼ
とまっているよ
竿の先

高校三年生

作曲 遠藤実
作詞 丘灯至夫

赤い夕陽が 校舎をそめて
二レの木陰に 弾む声
ああ 高校三年生 ぼくら
離れ離れに なろうとも
クラス仲間は いつまでも
泣いた日もある 怨んだことも
思い出すだろ なつかしく
ああ 高校三年生 ぼくら
フォーク・ダンスの 手をとれば
甘く匂うよ 黒髪が

残り少ない 日数を胸に
夢がはばたく 遠い空
ああ 高校三年生 ぼくら
道はそれぞれ 別れても
越えて歌おう この歌を

